新任医師紹介



循環器内科
福田　仁也

この度、4月より循環器内科に赴任しました福田仁也と申します。3月までは県南部の熊本南病院に勤務しておりました。出身は長崎県ですが、大学より熊本に参り、以降はほぼ熊本県内に在住しております。

こちらの植木病院については、熊本地震後に8か月間ほどですが勤務した経験がありますので、今回は一応2度目の赴任ということになります。よって、病院のスタッフや患者様の中には以前お会いしたことがある方もいらっしゃると思います。この度、循環器内科の常勤医としては増員となりますので、当院での循環器疾患の管理が今まで以上に充実して行えると考えております。これまでの経験を活かし、また近隣病院・施設とも連携を図りながら、地域医療に貢献できるよう頑張っていく所存ですので何卒よろしくお願いいたします。

患者様が多く、諸検査や自分の手際が良くないことで、待ち時間が長くなることもあるかと思いますが、できるだけスムーズに診療が進むよう自分なりに頑張っていこうと思いますのでみなさん宜しくお願い致します。



代謝内科
櫻田　郁

令和3年4月1日より熊本市立植木病院　代謝内科に着任しました櫻田郁（さくらだ　いく）と申します。

筑波大学医学専門学群を卒業後、熊本大学糖尿病・代謝・内分泌内科に入局し、熊本大学病院、熊本医療センターにて研修後、国立病院機構熊本南病院や熊本大学病院、国立病院機構熊本再春医療センター等で勤務してきました。

実家が転勤族で、北九州、西宮（兵庫）、市川（千葉）、福岡と転居し、大学時代はつくば（茨城）で過ごし、熊本に来て 20 年になりました。豊かな自然や、おいしい食材（農業、漁業、畜産業の 3 拍子揃い）、温かい人柄など、熊本には多くの魅力がありますが、まだまだ知らないことが沢山あり、この着任を機に、植木周辺の魅力探しをしたいと思っています。

代謝内科は糖尿病など慢性疾患が多く、それらは患者さんの生活自体が密接にかかわる疾患です。生活は年齢や周囲の環境などで日々変化します。疾患だけでなく、患者さんの背景にある生活に寄り添った診療ができるよう心掛けます。今まで多くの患者さんに出会ってきましたが、患者さんの背景は人それぞれ、百人百様だと実感しています。患者さんの声を大事にしながら、最適な医療が提供できるよう、取り組みたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。



呼吸器内科
鈴村　智子

令和3年4月1日より新しく植木病院内科に勤務させていただきます鈴村智子（すずむらともこ）です。出身地は長崎県長崎市。熊本大学医学部卒業。専門分野は呼吸器内科です。

植木病院では、外来および入院を担当させていただきます。呼吸器疾患の症状の多くは咳や痰など風邪の際にもみられる症状ですが、気管支喘息、COPD、結核、肺癌など原因は様々です。咳や痰などの症状が長引く際は風邪と思い込まずにぜひご相談ください。当院での対応が可能な疾患については当院で治療させていただき、高次医療機関での精査、加療が必要な際は適切な医療機関にご紹介させていただきます。

近隣病院や施設との連携を図りながら地域住民の皆様のお役に立てる診療を目指したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



外科
松本　千尋

令和3年4月1日より植木病院外科で勤務させて頂いております松本千尋と申します。

平成27年に熊本大学を卒業し、熊本大学病院、熊本赤十字病院での臨床研修を経て平成29年に熊本大学消化器外科に入局しました。

その後は熊本医療センター、熊本総合病院、熊本大学病院に勤務させて頂き、今回植木病院で勤務させて頂くこととなりました。私自身、卒後7年目の若輩者ですので微力ではありますが、近隣病院および施設と協力して県北地区の皆様のお役に立てるよう、外来、手術、病棟すべての診療において精進していく所存です。

外科スタッフは私一人ですので外来等でお待たせする時間が長くなることもあるかと思いますが、できる限りスムーズな診療を目指し工夫して参りたいと存じます。外科疾患で何かお困りのことがございましたらいつでもご相談ください。どうぞよろしくお願い致します。

●お知らせ●　リモート面会の本格運用を開始しました

①新興感染症の流行などで病棟に立ち入りが出来ない場合、②遠隔地にお住まいで病院を訪れることが困難な場合　等に、スマートフォンやタブレットを使ったテレビ電話方式の面会ができるようになりました。

①来院の上でのリモート面会（面会禁止期間中のみ）



②ご自宅などからのリモート面会



※詳しくは、植木病院ホームページをご確認いただくか、電話でお問い合わせください。

TEL 096-273-2111

植木病院だより

Vol.34
令和3年 春

発行所 〒861-0136 熊本県熊本市北区植木町岩野285-29
TEL096-273-2111 FAX096-272-2117
熊本市立 植木病院
発行人 掃本誠治





令和3年度が始まりました。年度の初めは人の流れが大きく組織の改編もあり、個人も組織も期待に夢を膨らます時期ですが、今年も新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を払拭できない中でのスタートです。ワクチンの接種が始まり徐々に多くの人に行き渡れば、収束はそんなに遠くないと思いますが、COVID-19により亡くなられた方、ご遺族の方に心からお悔やみ申し上げますとともに、今もなお闘病されている方々に心よりお見舞い申し上げます。

当院では、新型コロナウイルス感染症に対して、昨年4月から入院、外来（発熱外来）におきまして自治体病院として与えられた役割を果たして参りましたが、行政（保健所を含めまして）、高次医療機関、医師会等の皆さまには大変御世話になりました。この場をお借りしましてお礼申し上げます。引き続き、新型コロナのみならず、一般診療を含めまして全職員、感染対策にあたりながら診療・業務にあたる所存です。

新型感染症の拡がりで一般企業ではテレワーク、在宅勤務、医療でも遠隔医療・診療が進む中、医療の現場は看護師、医師、メディカルスタッフ、事務等の“ひと”が病棟、外来にいないとどうしようもない職域であり、現場での“ひと”の動きが重要です。ただ、ご家族の面会制限には心が痛みました。他施設でも行われていることですが、病棟にWi-Fiを繋げてタブレット型コンピュータ（iPad）を配置して、遠隔のご家族のスマートフォンと患者さま側のiPadと“リモート面会”を始めました（高齢者でも看護師のサポートにより可能です）。本来はコロナ禍が収束し対面に勝ることはないですが普及を期待したいと思います。

さて、診療に移りますと、4月から新たに4名の常勤医師が着任致します。増員として、呼吸器科　鈴村智子先生、代謝・糖尿病科　櫻田郁先生、循環器科　福田仁也先生、交代として消化器外科　松本千尋先生です。また、非常勤ですが、腎臓内科専門外来を開設致します。熊本大学病院各講座の教授先生、医局長先生のご支援に感謝申し上げます。受入可能な患者さまを積極的に受け入れ、出来ることと出来ないことを区別して市中心部の高度急性期病院と地域の橋渡し役として活躍を期待しています。

昨年度は、救急診療部を立ち上げ訪問看護ステーションを独立させました。また、くまもとメディカルネットワーク、脳卒中地域連携パスに加わりました。今年度は心不全療養指導士が5名認定されます。心不全患者においては急性期から亜急性期、慢性期に至るまで、入院・外来治療、リハビリテーション、食事・運動・薬剤などの生活指導、訪問看護など切れ目のない心不全管理が必要ですが、当院では看護師、理学療法士、薬剤師、管理栄養士等の心不全療養指導士資格を有するスタッフと循環器専門医の多職種による介入でいわゆる“心不全パンデミック”に対応致します。

当院医療圏の人口動態推計では、人口の微減に対し高齢化率の上昇により（2025年予測35%）、慢性疾患の増加、要介護・要支援者の増加が見込まれます。地域医療構想による医療政策と地域的な医療需要を十分勘案しつつ、高度急性期病院からの患者受入による慢性期の医療、看護、リハビリである従来の水平分業型役割を発展させながら、着任当初から掲げる“地元でできることは地元で”の方針に則り、近隣開業医さまとの連携を深めて急性期から慢性期の入院医療、訪問看護、緩和ケア等を通して切れ目のない医療・看護を提供する垂直統合型医療も必要ではと考えます。当院の基本理念である信頼と満足の得られる全人的医療の提供を忘れず、全職員（看護、医療、メディカルスタッフ、事務、委託部門の全てを含めて）一年を通して地域の保健・医療・福祉に貢献したいと存じますので、今年度も皆さまのご指導・ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

病院長　掃本 誠治

外来診療のご案内

（2021年4月1日現在）

	診療科	月	火	水	木	金
午前	消化器内科	豊田　直以	三原　通晴	三原　通晴	豊田　直以	三原　通晴
			古閑　千裕		古閑　千裕	
	循環器内科	廣田　晋一	掃本　誠治	掃本　誠治	廣田　晋一	掃本　誠治
		福田　仁也	廣田　晋一	福田　仁也	岩﨑　貴士	伊藤　美和(非)
	代謝内科・糖尿病	櫻田　郁	櫻田　郁	大津　可絵(非)		櫻田　郁
	呼吸器内科	鈴村　智子	鈴村　智子	今村　光佑(非)	鈴村　智子	木村　俊貴(非)
	腎臓内科			岡村　景子(非)		
	外科		松本　千尋	(紹介患者のみ)	松本　千尋	松本　千尋
	整形外科	紫垣　光久	紫垣　光久	紫垣　光久	紫垣　光久	紫垣　光久
			橋本　憲蔵	橋本　憲蔵		橋本　憲蔵
	脳神経外科	吉里　公夫	吉里　公夫	吉里　公夫	吉里　公夫	吉里　公夫
	健診科	掃本　誠治	小阪　雅代(非)	小阪　雅代(非)	櫻田　郁	小阪　雅代(非)
午後	一般外来	岩﨑　貴士	廣田　晋一 (第１・３・５週)	庄野　信(非) (第1・2・3・5週)	古閑　千裕	岩﨑　貴士 (第１・３・５週)
			三原　通晴 (第２・４週)	三原　通晴 (第４週)		鈴村　智子 (第２・４週)

① 当院では、再診予約制を行っております。診察時に次回予約をお取りください。
　予約変更等の問い合わせにつきましては、平日午後（13時～16時30分）にお願いします。
② 予約外の再来患者様へ：医師の学会等で休診がございます。前日確認の上、来院をお願いします。

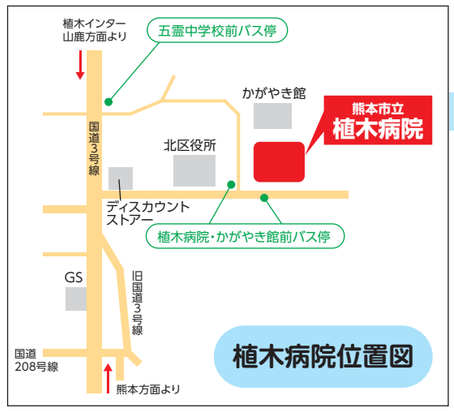
診察受付時間：平　日／ 8：15～11：30
　　13：30～16：30
休　診　日：土曜日・日曜日及び祝祭日
　　年末年始（12月29日から翌年1月3日）

※ 急患の方はこれに限らず24時間対応致します。

地域医療連携室のお知らせ

当院では、各医療機関との連携を推進しております。その窓口として「地域医療連携室」がございますので、ご活用くださいますようお願い申し上げます。

■地域医療連携室
電話：TEL096-273-2111（代表）
FAX096-272-2117（代表）



交通アクセス

路線バス　九州産交バス「A4-1」「A4-2」「U2-1」：北区役所・小野泉水 行
熊本電鉄バス「C4」：北区役所 行
いずれも「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

循環バス　ゆうゆうバス植木循環ルート
「植木病院・かがやき館前」バス停で下車

乗 用 車
・熊本市中心部より30分
・山鹿市中心部より30分
・九州自動車道 北熊本スマートインターから5分
　植木インターから10分

編集後記

昨年度は、『新型コロナウイルス』という目に見えないものと闘った一年でしたね。皆様のお力添えがあり、今年度も無事に迎えることができました。気持ち新たに、“ワンチーム”で、職員が一丸となり『信頼と満足の得られる病院』を目指していきます。新しい環境での生活が始まり、体調を崩しやすい時期でもありますので体調管理には十分お気をつけ下さい。今年度も宜しくお願い致します。